

合格者アドバイザー通信

合格者が疑問にお答えします。。。

Q. 論文対策はどのようにしましたか？

なんば校/合格者アドバイザー
秋月さん
が回答してくれました。

【論文対策 開始時期】 1月から（論文対策講義が始まったことの伴って）
【論文の添削利用回数】 10回程度
【公開模試の評価】

1回目：75点 / 2回目：受験せず / 3回目：55点
4回目：35点 / 5回目：45点

※字数はどの模試も書ききることができましたが、評価を見てわかる通り、私は得意な題材・不得意な題材がはっきり分かってしまっていました。

(1)

まず実際に論文を書き始める前に、講義ノートやテキストに書かれている主にテーマとされるもの（少子高齢化や空き家等）の現状・懸念点（問題点）・対策・改善策を知り、ある程度覚えておくようにしました。

※一言一句覚えて「このまま論文に書いてやるぞ！」という訳ではなく「こんな考え方もあるのね」と実際に論文を書いて困ったときのように引き出しに入れておく感じです。

(2)

模試、答案添削をすべて終えた時、主なテーマは全部一度は書いたことがあるようにしました。

(3)

字数は答案添削では、最低限の800字ではなく1時間で1000字程度書くように心がけていました。

(4)

特に苦手なテーマや少しマニアックなテーマ、主なテーマの応用のような題材は論文用のノートを作り、実際論文を書くならどのように書くか、1ページに①現状②問題点③改善策と分けてまとめていました。

〈少子高齢化〉	〈空き家〉
① 現状	④ 現状
.....	
.....	
② 問題点	⑤ 問題点
.....	
.....	
.....	
③ 改善点	⑥ 改善点
.....	
.....	

←こんな感じです！

試験直前の
見直しにも便利！